

神戸市水道局東部水道事務所
所長

神戸市水道労働組合 東部支部
支部長

2024年度 支部産別要求書

1 労働条件等に関する要求

- (1) 年間総労働時間を早期に1,800時間とするため、次の事項の実現をはかること。
 - ① 超過勤務縮減のための実効性ある施策を進めること。
 - ② 超過勤務時間は36協定の上限を遵守すること。
 - ③ 年次休暇の取得を積極的に促進すること。
 - ④ 労働時間短縮のため、必要な人員確保をはかること。
- (2) 精神的・肉体的負担が増加している職員への負担軽減措置等を講ずること。

2 水道事業に関する基本的要求

- (1) 水道事業の公営原則を堅持し、住民サービスの向上をはかること。また、水道事業に運営権を設定しないこと。
- (2) 一方的な業務委託・人員削減を行わないこと。あわせて、財政と技術の両面から運営基盤の強化をはかること。また、施設を災害から守るための施策を講ずること。
 - ① 事業の継続に必要な人材を確保し、技術継承・人材育成を行うこと。
 - ② 既に委託した業務について、実態を検証すること。必要に応じて再直営化を行うこと。
 - ③ 施設の総点検を行い、耐震化などの必要な更新事業を実施するとともに、必要人員を確保すること。
 - ④ 事業の安定と技術継承のため、一般会計部局等との人事交流は希望者のみとすること。

3 その他職場要求

- (1) 事業計画・事業量に応じた体制を確立すること。
- (2) 人員配置は、人材育成と技術継承を踏まえ、世代間バランスを考慮したものとすること。
- (3) 緊急経営改革としておこなわれた業務見直しや委託について、結果として非効率になったものが数多くある。実施後の状況等をしっかりと検証し、改善または元に戻すこと。また、改革の一環として統合された事業所については執務環境の整備をしっかりとおこなうこと。
- (4) 他部局の状況を踏まえ、被服に防寒ベスト・安全靴（スニーカータイプ）・ポロシャツ等を設けること。なお、外務に携わる全職員に貸与すること。

2023年度産別統一要求

営繕関係

事業所	要求項目	理由
東部水道管理事務所	庁舎内の配置改良	動線の悪化、狭い。
	仮眠室カーテン仕切り設置(増設部)	
	宿直室や畳休憩スペースの環境を改善してほしい。	設備が古い、汚い、狭いので体調不良につながる。 畳休憩スペースにロッカーがあり、開閉音などが気になって十分な休息が得られない。 宿直者の就寝中、夜間作業後に帰庁した職員が片付けする時に干渉してしまう。
	会議スペースが少ない	ミーティングテーブルはあるが個室がない。
	係ごとの作業スペースが少ない	大きな図面等を広げられない。
	2階ミーティングスペースとトイレ入口付近通路に目隠しの衝立(パーテーション)を設置してほしい。	ミーティングスペースからトイレの出入りを見られるので、プライバシー保護の観点から必要である。

2023年度産別統一要求

人員・その他

事業所	要求項目	理由
東部水道管理事務所	業務量増加に伴う人員要求 (少数精鋭ではない職場)	職員一人一人の負担が大きくなっている。
	日、宿直の電話番(北センター対応分)は 北センターの人員で対応してほしい	東部、中部、北部の3地区の電話対応は困難なため。タブレット端末を使用しているが内容把握をするのに二度手間になったりと無駄が多く、対応の遅れにもつながる。(土地勘などの問題点もあり)
	日、宿直の電話番の人員の確保(繁忙期)	かなりの件数の電話がかかってくるので現状の一人では捌ききれない。不適切な市民対応になるのではないかと。
	通勤手段の拡充(車、バイク通勤の承認)	他事業所では認められている。土日祝や緊急時の出勤などでも必要と考える。 (現在のスペースで駐車可能)

2023年度産別統一要求

車両・物品等

事業所	要求項目	理由
東部水道管理事務所	紙折り機	ビラの枚数が多いため、時間と労力の無駄が多い。
	流方向計使用時のマグネット追加	使用劣化している物もあり、現状では足りていない。
	食器乾燥機、食器を乾かすカゴ	人が増えたので足りない。
	公用車の台数の確保	今年度、公用車の台数がかかなり削減されたが、突発事故、災害時の対応として予備を含めた台数確保が必要と考える。
	作業着(ポロシャツ)を支給してほしい	作業安全上に必要になもののみとして支給停止されたが、接客対応の身だしなみとして、一定の統一性が必要と考える。
	作業着のポケットを大きくしてほしい	野帳が入りにくいため。